

音楽科

「表現する楽しさをあじわおう」

横須賀市立栗田小学校



単元（題材）目標

- 歌唱を通し手話を学び、拍の流れにのって楽しく体を動かし歌う。
- 歌詞にあった表現を考えながら楽しく歌う。

（1）実施時期

通年

（2）対象（学年等・人数）

特別支援学級 7名

（第1学年、第2学年、第3学年、第4学年、第6学年）

（3）指導者（教諭・外部講師等）

特別支援級担任（教諭）

（4）実施内容

- 「さんぽ」
- 「手のひらを太陽に」
- 「世界中の子どもたちが」
 - ・体を動かし、拍の流れにのって歌う。
 - ・手話を使い、歌詞の言葉を表現する楽しさをあじわいながら歌う。
 - ・授業参観等で発表した。（写真：手のひらを太陽に）



（5）成果〈生徒の感想などから〉

- コミュニケーションをとる手段に手話があることを知り、「○○は、手話でどうやるの？」と興味を持つようになってきた。
- 歌唱だけだと声も出せなく恥ずかしそうに歌っていた児童や怒鳴り声、大声で歌っていた児童も、手話をつけることで、歌詞にあった表情や強弱をつけて歌を歌えるようになってきた。（無表情に歌ったり、大声で歌ったりすることもなくなった）
例：うれしい表情、悲しい表情、楽しい表情、曲想にあった歌い方
- 歌詞のもつ内容をイメージしやすくなり、よく覚えられるようになってきた。
- 手話で歌う学習を4月から続けてきたことで、手に気持ちをこめて相手に「気持ちを伝える」という表現力が、つきはじめてきた。

（6）その他

- 今後も音楽を通して手話を学んできたことを生かし、豊かな心、表現力をのばしていきたい。